

## 令和7年度第2回学校運営協議会議事録

日時 令和7年10月18日

時間 15:45～16:45

(出席者 敬称略)

### 【委員】

(出席者)

- 佐々木 得人 (本校 PTA 会長)
- 鈴木 秀幸 (青葉区市ケ尾町在住、大場町自治会)
- 藤岡 歩 (あおば支援学校長)
- 佐藤 吏里 (横浜市青葉区こども家庭支援課学校連携・こども担当課長)
- 飯島 正徳 (東京都市大学理工学部自然科学科教授)
- 河原 克宣 (桐蔭横浜大学スポーツ科学部客員教授)
- 濱部 剛 (横浜市立市ケ尾中学校長)
- 富澤 桂子 (本校校長)

(欠席者)

- 内川 隆 (本校同窓会長)
- 田中 俊穂 (北里大学看護学部教授)

### 【事務局】

(出席者)

- 河合 義昭 (本校副校長)
- 坂本 和啓 (同 教頭)
- 岩村 美津子 (同 事務長)
- 酒井 脩生 (同 学校運営協議会担当)
- 木崎 悟 (同 学校運営協議会担当)

(欠席者)

- 小林 聖 (同 学校運営協議会担当)

### 【本校各グループリーダー】

(出席者)

- 好田 寛子 (本校 カリキュラム開発グループリーダー)
- 本屋敷 隆裕 (同 キャリア支援グループリーダー)
- 佐久間 健三 (同 生徒指導グループリーダー)
- 木村 秀樹 (同 管理運営グループリーダー)
- 中村 洋行 (同 地域連携・広報グループリーダー)

(欠席者)

- 岡 豊 (同 生徒会支援グループリーダー)

## 1 委員紹介

## 2 会長挨拶

## 3 校長挨拶・本校関係職員紹介

## 4 報告・協議事項 《○委員、●学校》

### (1) 部会の報告について（各部部长）

### (2) 学校からの報告について（資料3）（河合副校長）

### (1) 部会の報告について（各部部长）

○鈴木会長より開会の挨拶。初めての参加される方にそれぞれご挨拶を実施（鈴木様、藤岡様、飯島様、佐々木様、濱部様、河原様、佐藤様の順）。

※委員の参加が8名となっており、定数を満たしているため開催

●学校側の参加者も各自挨拶。

（評価部会の報告）

○佐々木部部长より報告（資料1）。令和7年度第1回「生徒による授業評価」集計結果について、評価部会での検討事項を報告。

○各科目の評価の割合は、昨年度から引き続きあまり変化していない。昨年度は、理科で評価が上がったと聞いたがどのような工夫をしたかを知りたい、といった意見が上がった

●評価部会に参加していた教員が本年度からのため詳細はわからなかった。生徒の評価が何れにしても高いため、学校として授業の工夫や改善をしていることをお伝えした。

○生成AIについて意見が上がったが、出てきた結果が正しいのか悪いのかを判断する能力をつけることが今後は必要であるという意見が出た。

（地域部会の報告）

○鈴木部部长より報告（資料2）。新たな地域連携等について地域部会での検討事項を報告。

○あおば支援学校との連携は、ダンス部、フットサル部、合唱部、ジャグリング部、美術・書道部などで実施されている。

○あおば支援学校において、文化祭的な行事として行われる「あおばフェスタ」に本校書道部・美術部が作品展示を行う予定である。地域の暮らしの心の豊かさや結びつきの一助になれば幸いである。

○地域のお祭りにボランティア委員会の生徒3名が参加した。今後も連携していきたい。

○地域との連携については、生徒と企画段階から一緒に行い、防災訓練などを実施したい。

○佐々木部会長より、白鷺祭での地域との連携について、バザーがコロナ禍でなくなったが再度、実施してはどうかといった意見が上がった。

○桐蔭横浜大学の河原委員より、3. 1 1 を契機に防災の意識が高くなり、防災訓練に高校生が参加するといった機会を作ってはどうかといった意見がでた。

●学校では、生徒の防災意識を高めるため、災害図上訓練「DIG」を実施している。今後も実施していきたい。

○本校では、挨拶をしっかりする生徒が多いし、良いところは伸ばしていきたい。

## (2) 学校からの報告について(資料3)(河合副校長)

●進路状況について、大学入試共通テスト受験申し込み数は、321名(在籍390名)であること、昨年度と比べて指定校推薦の希望者が増えていることを報告した。なお、321名という数字は学校側に連絡した数字である。また、本年度については、早稲田大学が指定校として追加されている。

●学校側の対応については、面接が必要な生徒を対象に面接指導を行い、全職員で分担して模擬面接を実施していることを報告した。

●学校行事については、修学旅行先は沖縄で、民泊、自然体験学習、平和学習等を実施することを報告した。

●文化祭については、一般公開しており、2日間で6254名の方が来場した。

●オープンスクールは、第2回学校運営協議会と同日に開催され、部活動の見学のみで来場している人もいることを報告した。

●第2回学校見学会は12月6日(土)に予定している。なお、平日の学校見学会も引き続き実施する。

●教育相談については、スクールカウンセラー対応件数とスクールソーシャルワーカーの対応件数を報告した。

●部活動については、ダンス部、野球部、軽音楽部、バトン部、陸上競技部、女子フットサル部、書道部などが活躍している。

## ・上記の報告事項に関する質疑応答、意見

○公募制推薦の昨年度の合格者の割合はどうなっているか知りたい(飯島委員)。

●20名弱であることをお伝えした(本屋敷総括教諭)。

●なお、公募制推薦については、東洋大学が新しい入試形態(公募制推薦から総合型選抜

に変更)をとった都合で大幅に減少している(本屋敷総括教諭)。

○学校説明会は単独開催かそれとも他校と合同なのか。また、ZOOM等で配信していないか。(飯島委員)。

●単独開催である。ZOOM等での配信は現在行っておらず、予約開始からすぐに満席になる状況である。

○スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーの対応件数については、相談件数は多いのか少ないのか(佐々木委員)。

●現状、スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーの対応は、対応日のすべての時間帯に予約が入っていることが多い(佐久間総括教諭)。

○修学旅行の行先を沖縄に決めたのは誰か(鈴木委員)。

●行先は「平和学習」がテーマとなっているため、業者選定をしている。10万円という限られた予算がある(中村総括教諭)。

○予算の都合で沖縄に行くことは難しい(藤岡委員)。

●検討段階ではあるが、次年度以降も沖縄にすることが困難になってきている(河合副校長)。

#### (4) その他 【質疑応答、意見】

●生徒に身に付けさせたい力については、教員全体で協議して取り組んでいく(好田総括教諭)。

○PTAでは、持続的発展可能なPTAの取組と題して横浜北地区の代表として発表を行った(佐々木委員)。

## 6 その他

●次回の学校運営協議会の開催は令和8年3月23日を予定している。

●群馬県教育委員会から視察の方々が来校された。